

黒大豆栽培のワンポイント 8月

日本農業遺産認定

丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史
問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

◆高温乾燥に注意！◆

8月は気温が高く、土が乾きやすい時期です。開花前でも土が乾いてきたら、早めにかん水します。特に開花期前後から着莢期(8月初めから9月中旬)にかけての高温乾燥は要注意です。この時期に水分が不足すると、収量と品質の両方に大きく影響します。かん水は夕方以降に行うことで、土の温度を下げる効果もあります。

かん水の目安 10日に1回程度

◆病害虫防除◆

8月は、ハスモンヨトウ、フタスジヒメハムシ、マメシンクイガ、カメムシ類などの害虫が増える時期です。栽培暦を参考にしながら、適期防除を心掛けます。また、茎疫病による立枯も発生し始めます。見つけたときは根ごと抜き取ってほ場の外で処分してください。病害虫発生情報をこまめに確認し、早めの対応を心掛けましょう。農薬はラベル表示に基づき、適切な方法と用量で使用してください。



かん水のタイミングをお知らせする「かん水アラート情報」を、JA 営農情報LINE、JA 丹波ささやま市のホームページで10日ごとに発信しています。ぜひ活用してください。

みんなで
ブランドを
守ろう！

丹波篠山黒枝豆を おいしく 食べてもらうために

梱包・発送

① 冷蔵宅配便などの利用

枝豆を収穫した後に冷蔵庫で冷やしてから輸送したり、冷蔵宅配便で輸送したりすると、鮮度を保つことができます。

② 鮮度保持袋の使用

「鮮度保持袋」を使うと袋内が低酸素、高二酸化炭素状態になり、鮮度を保つことができます。

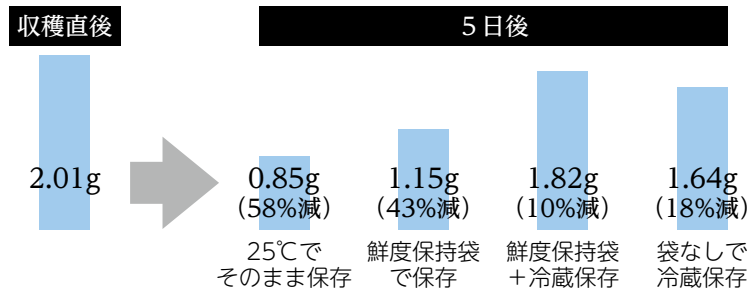
8月中旬～

(一社)ウイズささやま
でも鮮度保持袋の購入が
可能になります！

対象 市内の農業者
料金 2,700円/100枚

★(一社)ウイズささやま★
丹波篠山市民センター内
☎552-7373

さや豆での調査例(豆100g中のしょ糖含有量の推移)



枝豆などの野菜は、収穫後も生きて呼吸し生命を維持しています。枝豆の呼吸が多いと自身の栄養成分(しょ糖)などを消耗し、甘みが徐々に減っていきます。これを防ぐには低温に保つことや鮮度保持袋の使用によって枝豆の呼吸を抑えることが効果的です。

条例などの公布や告示をホームページ上で行います

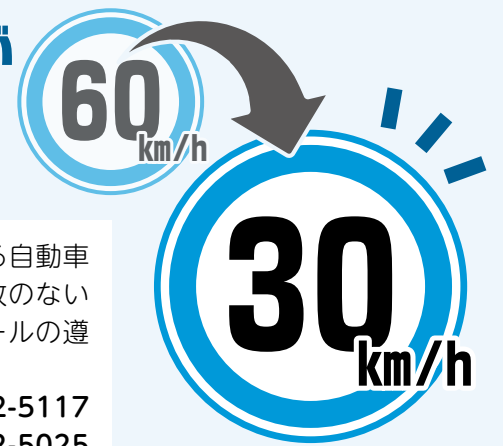
問い合わせ
総務課 ☎ 552-5111

市民の皆さんへの情報提供の利便性向上と、より効率的な行政事務の実現をめざし、9月1日(火)から、これまで市役所本庁および各支所に設置された掲示場に掲示していた紙の告示文書を、ホームページ上での掲載に移行します(一部を除く)。掲載期間は、原則30日間です。

なお、災害時やシステム障害など、ホームページでの公開が困難な場合には、従来どおり掲示場へ紙を掲示します。



生活道路の自動車法定速度が 引き下げられます！



9月1日(火)から、道路交通法施行令の改正により、生活道路における自動車の法定速度が、時速60kmから時速30kmに引き下げられます。交通事故のない安全安心のまちづくりに向け、市民の皆さんのご理解ご協力、交通ルールの遵守をお願いします。

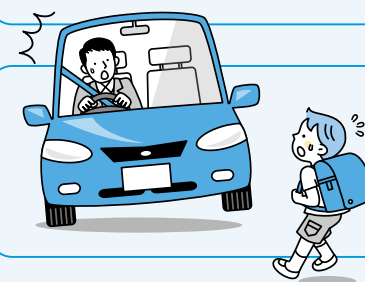
問い合わせ 市民安全課 ☎552-5117
地域整備課 ☎552-5025

生活道路とは？

生活道路とは、日常生活で利用する「中央線や中央分離帯のない道路」のことで、集落内にある多くの道路が該当します。大半は速度の標示がありません。



◆生活道路の例◆ いずれも中央線がなく、速度の標示もないため、9月1日から法定速度は、時速30kmとなります。

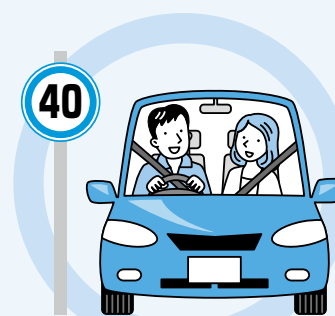


なぜ法定速度を引き下げるの？

生活道路は、自動車と歩行者との事故が多く、衝突時、自動車の速度が時速30kmを超えると、歩行者の致死率が高まることが背景に挙げられます。

速度の標示があるところは？

道路標識や道路標示により速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識が時速40kmであれば、最高速度は時速30kmではなく時速40kmです。



市では、啓発用の幟旗を作成しました。8月中旬に各自治会の交通委員の皆さんにお渡ししますので、ご活用ください。



詳しくは兵庫県警の
ホームページを
ご確認ください

